赤十字WEB CROSSの活用方法

WEB CROSS
電子講習室

日本赤十字社東京都支部
救護課講習係　野口　陽平

日本赤十字社の事業

- 災害救護活動
- 看護師等（救護員）の養成
- 医療事業（病院経営）
- 血液事業（献血）
- 救急法等の講習会
- 赤十字ボランティアの育成（赤十字奉仕団）
- 青少年赤十字活動の推進
- 社会福祉事業（福祉サービス）
- 国際活動（国際救援、国際交流）

日本赤十字社が講習を普及する目的

・大切な命を守るための具体的な知識・技術の習得と実践
・事故防止の思想
・互いに助け合うボランティアの心を育む
・人道を具現化する赤十字の理解者
・赤十字事業への参加を促す

苦しんでいる人を手当してくれる人を増やす！

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

大切な人を守るために

自分だけが救急法を知っていても、
自分がいないときに、大切な人が、
路上でけがや急病で倒れたらをしたら、
誰が助けてくれる？
誰も助けてくれなかったらどうなる？

悲しい想いをしないように

みんなで応急手当を広める

たくさんの人に普及するためには？

普及・教育のための方策（EIT）（ガイドライン2010）

一次救命処置における新しい教育方法

ビデオ・コンピューターによる自己学習は従来型のインストラクター主導の講習と比較しても一次救命処置の手技を少なくとも、同等あるいはそれ以上に習得・維持することができる。

活用方法1

資格認定講習の予習・復習教材として！

具体的に

赤十字講習の資格認定にかかわる講習では受講者へ事前に「赤十字WEB CROSSを見てから受講して下さい」とアナウンスしている。

メリット

予習に活用

講習受講時の習熟度が上がることで、講習時間の短縮にもなり、指導員からの伝達事項も増える。

復習に活用

講習受講後、数ヶ月してしまうと実技種目の内容等を忘れてしまう場合があるので、再確認のために役立つ。

※ネット環境があればいつでも・どこでも実技の確認ができるのが最大の特徴。

活用方法2

視覚的教材（動画）を活用した講習

具体的に

救急法等講習の実技で数百人を対象にデモンストレーションを見せる場合は、大型のスクリーン等で実技動画を見せる。

メリット

①同じ映像を見ながら実技を進めるため、指導方法にバラつきが少ない。

②指導者がデモンストレーションを見せる場合に比べて、その場で映像を確認できるので受講者の移動が少ない。

③少ない指導者で、たくさんの受講者の指導ができる。

実際の様子

赤十字WEB CROSSの解説（全問出題）

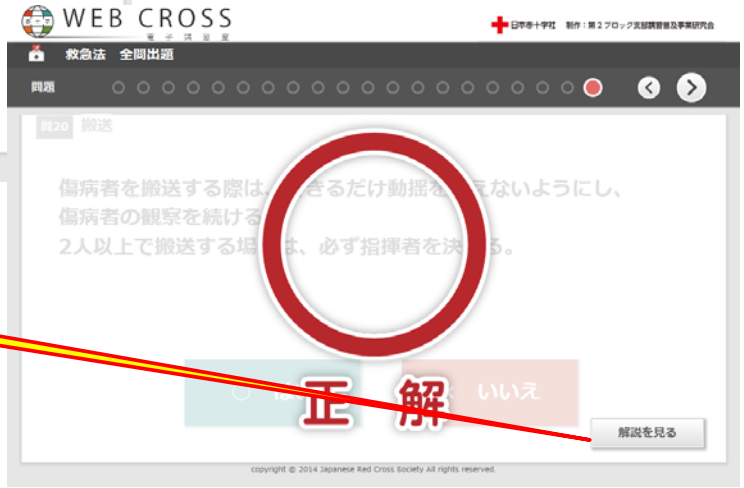
どちらのアイコンでも全問出題の講習問題に入れます。

全問出題のページ

気になるタイトルを選ぶと問題が出題されます。

動画マークは問題と関連した動画が見れます。

正解・不正解が表示されます。



解説も見れます。

解説も表示されます。

赤十字WEB CROSSの解説（セレクト出題）

セレクト問題のページ

全問出題やセレクト問題を全て解くと・・・・・

結果が見れます。

結果が見れます。

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

8割以上で合格となります！

赤十字WEB CROSSの解説（動画）

動画一覧から気になる動画が見れます。

動画が表示されます。

各講習にタイトルがあるので選んでご覧になれます。

動画を見ながら応急手当をしてみましょう！

それでは、応急手当をはじめる前に2人で1組になってください。
30秒、時間を作りますのでご挨拶もしてください。

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

動画を見ながら搬送をしてみましょう！

それでは、搬送をはじめる前に10人で1組になってください。
それから、お一人傷病者役になってもらいますので決めてください。

※膝や腰が痛い方は無理しないでください！

来年度は動画がリニューアル！！

今回は、スタジオで収録！
お楽しみに！